

箕面市既存民間木造住宅耐震改修設計費補助金の手引き

(目次)

1. 制度の概要

2. 手続きの流れと交付申請に必要な書類について

申請用紙

平成23年3月30日策定

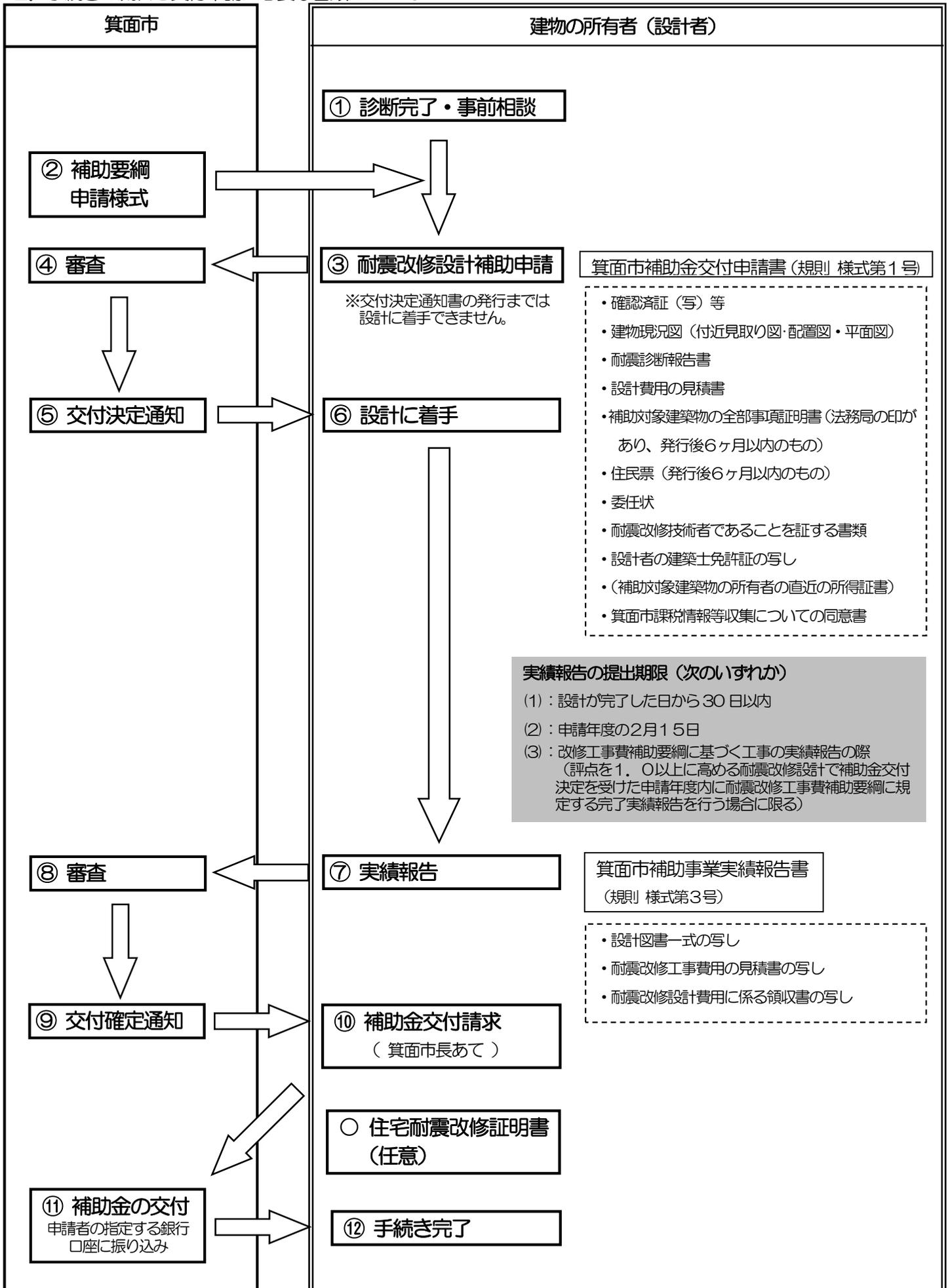
令和8年4月1日改正

都市計画部 住宅政策課

1. 制度の概要

耐震改修設計費補助制度 (箕面市既存民間木造住宅耐震改修設計費補助金交付要綱)											
適用期限	実績報告を申請年度の2月15日までに提出すること。										
補助対象建築物	次のいずれにも該当する木造住宅とする。 ① 原則として昭和56年5月31日以前に法第6条第1項に規定する確認を受けて建築されたもの ② 所定の耐震診断を行った結果、その評点が1.0未満であるもの ③ 現に居住又はこれから居住しようとするもの ④ 賃貸を目的とした住宅でないもの										
補助対象者	次のいずれにも該当するもの ① 補助対象建築物を所有する者（法人を除く） ② 直近の課税所得金額が507万円未満の者（年収のめやす910万円未満）										
補助金交付の対象となる費用	補助対象となる耐震改修設計に要する経費（耐震改修工事費の算出に要する経費を含む。）										
交付される補助金の額	次の①から③のうち、いずれか少ない額（千円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額） ① 補助対象となる耐震改修工事の設計費用の10分の7の額 ② 補助対象となる耐震改修工事の設計費用の3分の2の額 （評点を1.0以上に高める耐震改修工事の設計であって、申請年度と同年度内に耐震改修工事が完了しない場合に限る。） ③ 住宅の戸数に10万円を乗じて得た額										
補助対象となる耐震改修工事の設計	以下のいずれかの基準による耐震改修工事の設計 （耐震改修工事費の算出に要する経費を含む。） ① 評点を1.0以上に高める耐震改修工事の設計 ② 評点が0.7未満のものを0.7以上に高める耐震改修工事の設計 ③ 評点が0.7未満のもの1階部分の評点を1.0以上に高める耐震改修工事の設計 ④ 公的機関の認定を受けたシェルターを設置する耐震改修工事の設計										
語句の定義	耐震診断：「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」又は「精密診断法」等。 上部構造評点（評点）：耐震診断による総合評価で、極めて稀にしか発生しない大地震（震度6強から7程度）での倒壊の可能性について判定されたもの。 <table border="1"><thead><tr><th>上部構造評点（評点）</th><th>判定</th></tr></thead><tbody><tr><td>1.5以上</td><td>倒壊しない</td></tr><tr><td>1.0以上から1.5未満</td><td>倒壊する可能性が低い</td></tr><tr><td>0.7以上から1.0未満</td><td>倒壊する可能性がある</td></tr><tr><td>0.7未満</td><td>倒壊する可能性が高い</td></tr></tbody></table> 耐震改修技術者：建築士であり、かつ各都道府県知事指定講習会の受講修了者。	上部構造評点（評点）	判定	1.5以上	倒壊しない	1.0以上から1.5未満	倒壊する可能性が低い	0.7以上から1.0未満	倒壊する可能性がある	0.7未満	倒壊する可能性が高い
上部構造評点（評点）	判定										
1.5以上	倒壊しない										
1.0以上から1.5未満	倒壊する可能性が低い										
0.7以上から1.0未満	倒壊する可能性がある										
0.7未満	倒壊する可能性が高い										

2. 手続きの流れと交付申請に必要な書類について



箕面市補助金交付申請書

(宛先) 箕面市長

申請者 住 所

氏 名

電 話

(団体の場合はその名称及び代表者の氏名)

年度箕面市既存民間木造住宅耐震改修設計費補助金の交付を受けたいので、箕面市補助金交付規則第4条第1項の規定により、下記のとおり申請します。

記

1	補助事業の名称	箕面市既存民間木造住宅耐震改修設計費補助事業
2	補助事業の目的	住宅の耐震改修を促進するため
3	補助事業の内容	耐震改修設計費の補助 建築物の所在地(地名地番) 箕面市 耐震改修設計の内容等 <input type="checkbox"/> 上部構造評点を1.0以上に補強する設計 <input type="checkbox"/> 設計の補助金交付決定を受けた年度内に耐震改修工事を実施 <input type="checkbox"/> その他の設計
4	交付申請額	円
5	補助事業の経費の配分	(1) 全体事業費 円 (2) 補助対象事業費 円 (3) 補助率
6	補助事業の完了予定期日	年 月 日
7	補助事業の遂行に関する計画	耐震診断結果を基に耐震改修工事の設計図書の作成及び費用の算出を行う。
8	補助事業の効果	住宅の耐震改修方法及びその費用を知ることができる。
9	添付書類	<input type="checkbox"/> 確認済証の写し等 <input type="checkbox"/> 建物現況図(付近見取図・配置図・平面図) <input type="checkbox"/> 耐震診断報告書 <input type="checkbox"/> 耐震改修設計費用見積明細書 <input type="checkbox"/> 補助対象建築物の全部事項証明書 <input type="checkbox"/> 住民票 <input type="checkbox"/> 委任状 <input type="checkbox"/> 耐震設計技術者の証明書書類 <input type="checkbox"/> 設計者の建築士免許証の写し <input type="checkbox"/> 箕面市課税情報等収集についての同意書 <input type="checkbox"/> 所有者の所得証明書 <input type="checkbox"/> その他()

年 月 日

(宛先) 箕面市長

住 所

氏 名

電 話

箕面市既存民間木造住宅耐震改修設計費補助事業内容変更承認申請書

年 月 日付け 第 号で交付決定のあった補助事業について、下記のとおり、補助事業の内容を変更したいので、箕面市既存民間木造住宅耐震改修設計費補助金交付要綱第9条第1項の規定により承認を申請します。この申請書及び添付書類に記載の事項は、事実と相違ありません。

記

1	補助事業の名称	箕面市既存民間木造住宅耐震改修設計費補助事業		
2	補助事業の内容	住宅の耐震改修設計費の補助		
3	建築物の所在地	箕面市		
4	変更の内容			
5	変更の理由			
6	交付申請額	変更前	円	
		変更後	円	
		増減額	円	
7	補助事業の経費の配分	(1) 全体事業費	変更前	円
			変更後	円
			増減額	円
		(2) 補助対象事業費	変更前	円
			変更後	円
			増減額	円
8	添付書類	<input type="checkbox"/> 変更後の設計費用の見積明細書 <input type="checkbox"/> 変更内容を示す書面 <input type="checkbox"/> その他 ()		

年 月 日

箕面市既存民間木造住宅耐震改修設計費補助事業内容変更届

(宛先) 箕面市長

住 所

氏 名

電 話

年 月 日付け 第 号で交付決定のあった下記の建築物について、設計の内容を変更しますので、箕面市既存民間木造住宅耐震改修設計費補助金交付要綱第9条第1項ただし書の規定により届け出ます。この届出書及び添付書類に記載の事項は、事実と相違ありません。

記

- 1 建築物の所在地 箕面市
- 2 変更内容 _____

- 3 変更理由 _____

- 4 添付書類 _____

箕面市補助事業実績報告書

(あて先) 箕面市長

補助事業者 住 所

(申請者) 氏 名

電 話

(団体の場合はその名称及び代表者の氏名)

年 月 日付け 第 号をもって交付決定通知のありました 年度箕面市既存民間木造住宅耐震改修設計費補助金について、補助事業が完了しましたので、箕面市補助金交付規則第12条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1	補助事業の名称	箕面市既存民間木造住宅耐震改修設計費補助事業
2	補助事業の目的	住宅の耐震改修を促進するため
3	補助事業の内容	耐震改修設計費の補助 ・建築物の所在地(地名地番) 箕面市 ・耐震改修工事施工者 団体名及び代表者名 住所 ・補助事業に着手した日 年 月 日
4	交付決定額	円
5	補助事業の経費の配分	(1) 全体事業費 円 (2) 補助対象事業費 円 (3) 補助率
6	補助事業の完了年月日	年 月 日
7	補助事業の実施結果	耐震診断結果を基に耐震改修工事の設計図書の作成及び費用の算出を行った。
8	補助事業の効果	住宅の耐震改修方法及びその費用を詳しく知ることができた。
10	添付書類	<input type="checkbox"/> 耐震改修設計費用に係る領収書(写) <input type="checkbox"/> 設計図書一式 <input type="checkbox"/> 耐震改修計画に基づく耐震診断報告書 <input type="checkbox"/> 耐震改修工事費用の見積書の写し <input type="checkbox"/> その他()

請 求 書

請求金額	百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
									0	0	0

箕面市長 殿

上記の金額を請求し、下記口座に振込を依頼します。

年 月 日

住 所

氏 名

振込口座

金融機関名	銀行・信用金庫・信用組合 農協・労働金庫・()
	支店 ・ 出張所
預金種別	普通 ・ 当座 ・ 貯蓄 ・ その他()
口座番号	
口座名義 (カタカナ)	

*訂正が生じた場合は、請求印で訂正してください。ただし、請求金額の訂正はできません。

*振込口座名義は請求者名と同一のものに限ります。

ただし、.....年度箕面市既存民間木造住宅耐震改修設計費補助金.....

内訳明細

品 名	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額
耐震改修設計費補助金	—	式	1	—	

固定資産税情報収集についての同意書

(宛先) 箕面市長

私は、今般、私が行う耐震（診断・改修設計・改修工事）費補助金の交付申請における対象建築物の審査に必要な範囲内において、箕面市が私の固定資産税の課税状況を確認することに同意します。

令和 年（ 年） 月 日

(対象建築物の所在地番)

(対象建築物の家屋番号)

(住所)

(氏名)

箕面市課税情報収集についての同意書

(あて先) 箕面市長

私は、今般、私が行う耐震（診断・設計・改修工事）費補助金交付申請における私の世帯の所得額の審査に必要な範囲内において、箕面市が私の世帯の市民税の課税状況を確認することに同意します。

令和 年（ 年） 月 日

(住所)

(氏名)

誓約書

年 月 日

(宛先) 箕面市長

申請者 住所
氏名

箕面市既存民間木造住宅耐震改修設計費補助金における
消費税相当額の取り扱いについて

箕面市既存民間木造住宅耐震改修設計費補助金の交付を受ける建築物の改修工事費用の消費税額について、消費税及び地方消費税の確定申告により、仕入れに係る消費税額として税務署に納める消費税納付額から控除しないことを誓約します。

委任状

(代理人)

住所

.....

氏名

.....

電話

.....

私は上記のものを代理人とし、下記の権限を委任する。

記

箕面市既存民間建築物耐震（診断、設計、改修工事）費補助金交付申請の手続き並びにその訂正を行う件

年 月 日

(委任者)

住所

.....

氏名

.....